令和７年度　授業計画

ビジネス科　３年Ｂ組

教　　科	商　業	科目(単位)	課題研究　岐阜市の魅力発見発信講座①（３単位）
使用教科書	－		
授業形態	通常授業　・　(分割授業)　・　Ｔ　Ｔ		

※分割授業とは、クラスを少人数クラスに分割して授業を行うことを意味します。
※ＴＴ（チームティーティング）とは、複数の教師がチームを組んで指導にあたることを意味します。

１　科目の目標

商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
（1）商業の各分野について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようにする。
（2）ビジネスに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として解決策を探究し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
（3）課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

２　科目の内容と授業の進め方

商業科目で学んだビジネスに関する知識や、地域研究で学んだ知識を基に自分の住んでいる地域や岐阜市の強みや課題を考察し、持続可能な社会の実現のために自分たちができることを考える。

３　学習の方法

・グループ活動を行い、協働する。
・計画を立て、実行する。
・毎時の振り返りを行う。
・考察、計画したことを実践する。必要に応じて外部団体への提案を行う。
・研究結果をまとめ、各自の研究成果を発表する。

４　課題・補習について

・毎時間の取り組みの計画を立て実行し、振り返る。（日誌提出）
・プレゼンテーションの提出、発表、相互評価を行う。
・卒業レポートの提出を行う。

５　この授業で取得可能な資格（検定試験）

・特にありません。

６　観点別学習状況の評価のポイント

知識・技能（技術）	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
・グループで調べたことを文書やプレゼンテーションとしてまとめることができる。 ・動画編集ソフトで動画を作成できる。 ・毎回調べたことなどを日誌に記録することができる。	・研究テーマに対して、疑問を持つことができる。 ・研究テーマに対して、解決策を見つけ、具体的に必要な案を考えることができる。 ・新たなアイデアを出し、成果物・作品を作成することができる。	・地域マネジメントコースで学んだことを活かし、研究テーマを設定し意欲的に取り組む態度を身に付けている。 ・研究テーマに対して積極的に調べ、グループ内で積極的に発言することができる。 ・研究テーマでまとめたことを積極的に発表することができる。

ビジネス科　３年Ｂ組

教　　科	商　業	科目(単位)	課題研究　岐阜市の魅力発見発信講座①（３単位）

７　年間の学習計画

月	単　元　名	学　習　の　内　容	評価方法 （課題等）
4 5 6 7 8	【個人研究】 ・岐阜市の魅力について調べる 【グループ研究】 ・岐阜市の魅力について実際に知る。 【グループ研究】 ・岐阜市の魅力について発表。課題や今後どうしていくべきかなどを発表。	・ホームページ、書籍、新聞、インタビューなどを用いて岐阜市の魅力を調べる。 ・生産者不足を身近な問題として具体的に考える。 ・岐阜市の魅力や観光資源を実際に知る。 ・岐阜市の生産者に取材やインタビューを行う。 ・必要に応じて、企業や市役所と連携して研究を進める。 ・岐阜市の魅力や観光資源についての発表。 ・生産者不足の問題や課題、今後どうしていくべきかなどを発表。 ・販売先の候補一覧を作成。 ・販売以外（体験、動画等）の発表について決定する	行動観察 日誌 行動観察 日誌 行動観察 日誌 プレゼンテーション
9 10 11 12 1 2	【グループ研究】 ・販売先、販売場所決定 ・販売者、販売する商品の魅力をＰＲするための準備 ・岐阜市の魅力発表フェスティバル ・研究の成果・完成 ・研究成果発表 ・卒業レポート完成 ・課題研究発表会	・販売者の候補一覧から販売者を決定。また販売場所を決定する。 ・販売者、販売する商品の魅力をＰＲするための準備を行う。 ・販売以外の発表の内容を具体化する。 ・販売にむけての準備を行う。 ・フェスティバルで岐阜市の魅力を伝える。 ・生産者不足の問題や課題を地域の人に知ってもらい、その解決先を提示し、一緒に解決していく。 ・研究結果をまとめる。 ・研究発表を行う。 ・グループの活動を総括し、レポートにまとめる。 ・研究発表を行う。 ・発表を終えての反省を行い、来年度への引き継ぎを行う。	行動観察 日誌 行動観察 日誌 行動観察 発表評価 提出物 レポート提出